

## 2017 睦月初夢「人工知能(AI),ロボットと供に創る明日」

日本経済新聞元旦第二部(2017年1月1日)の特集「IT 未来 いま」の中に「振り向けばAI」と題して、現在は第3次AIブームのさなかにあり、2017年はAIと人間の新しい関係構築のためにも重要な1年となりそうだと結んでいました。

一方、読売新聞の特集「2017 問う」の「4.人工知能のあした」(2017年1月6日)では、国立情報学研究所教授 新井紀子さんが登場し、「AIは人間を超えるのか?」という問いに「創造力は代替できない」、「AIを使いこなすには?」という問いに「読解力の育成が急務」、「なぜトップ棋士に勝てるのか?」という問いに「高度な概念理解の手法としてディープ・ラーニング」と返答されておりました。また、「AIはここまで可能に?」(総務省報告書などから)では、次のようなタイムスケジュールが示されておりました。

- |       |                    |   |                    |
|-------|--------------------|---|--------------------|
| ~2020 | ① 老朽インフラ点検ロボット     | ○ | ……アーキジオでも使う可能性が高い。 |
|       | ② テロ警戒区域の予測        |   |                    |
| 20    | ③ レベル3の自動運転        | ◎ | ……アーキジオでは必ず使う。     |
|       | ④ 人と協業できるロボット      | ◎ | ……アーキジオでは必ず使う。     |
|       | ⑤ 不審者特定システム        |   |                    |
|       | ⑥ 自動マーケティング        |   |                    |
|       | ⑦ 自動農機             |   |                    |
|       | ⑧ 画像診断             | ◎ | ……アーキジオでは必ず使う。     |
| 25    | ⑨ 家事や介護の支援ロボット     | ○ | ……アーキジオでも使う可能性が高い。 |
|       | ⑩ 販売員ロボット          | ○ | ……アーキジオでも使う可能性が高い。 |
|       | ⑪ 工事現場ロボット         | ◎ | ……アーキジオでは必ず使う。     |
|       | ⑫ 個人秘書サービス         | ○ | ……アーキジオでも使う可能性が高い。 |
|       | ⑬ ファイナンシャルプランナー    |   |                    |
|       | ⑭ AI活用でノーベル賞       |   |                    |
| 20年代  | ⑮ 災害救助ロボット         |   |                    |
| 後半    | ⑯ 「勘やコツ」を習得できるロボット | ◎ | ……アーキジオでは必ず使う。     |
|       | ⑰ 政策形成への活用         |   |                    |
| 30    | ⑱ 汎用的な執事ロボット       | ○ | ……アーキジオでも使う可能性が高い。 |
|       | ⑲ ビルの自動建設、自動解体     |   |                    |

因みに、アーキジオで使うかどうかを判断した場合、19例中10例が「○ 使う可能性が高い」、「◎ 必ず使う」となります。

さて、「人工知能が変える仕事の未来」(野村直之著,日本経済新聞出版社,2016年11月15日発行)には、高い見識が示されておりました。特に、「第Ⅲ部 人工知能はどこに向かうのか」の「第14章 日本のAI開発はどう進めるべきか」と「第15章 AIと人間の未来:ディープラーニングが人類を駆逐する?」には興味をそそられました。一人ひとりがAIに負けない能力を身に付けるために何が必要か、じっくり紐解いて皆さんも考えてみて下さい。

(文責 アーキジオ春秋)